

第43回 東京都秋季少年アイスホッケー大会要項 兼 第45回 関東少年アイスホッケー選手権大会予選

《大会要項》

- 1 主 催 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟
- 2 期 間 2019年 12月25日(水) ～ 12月31日(火)
- 3 会 場 ダイドードリンコアイスアリーナ
- 4 参加資格 **★**公益財団法人東京都アイスホッケー連盟登録の小学生(4年生～6年生)及び中学生(公益財団法人東京都アイスホッケー連盟登録チーム間の年度内移籍は認めない。)
★選手登録人数がGK1名以上を含む7名に満たなかったチームは、今大会に限り参加資格を失うものとする。
★7名に満たないチーム同士の合同チームは認める
- 5 大会参加申込 指定様式に記載して2019年11月30日(土)迄にメールにて提出する。
(katsumi380416@yahoo.co.jp)
- 6 参加費・試合費 参加費 小学生、中学生共 10,000円
試合費 小学生:160,000円(全試合通し) (合計:170,000円)
中学生:260,000円(全試合通し) (合計:270,000円)
小・中学生とも参加料と試合費の合計金額を、11月30日(土)までに下記大会口座へ振込むこと。
- 7 大会口座 銀行名 東京三協信用金庫東伏見支店
口座名義 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟
ザイ)トウキョウトアイスホッケーレンメイ
口座番号 普通預金 0101122
- 8 表彰 優勝、準優勝、3位までを表彰する。
- 9 閉会式 小学生・中学生共に、試合終了後上位3チームで行う。

《競技要項》

- 1 試合時間 小学生 練習5分間 正味 12分 3P 休憩 5分
中学生 練習5分間 正味 15分 3P 休憩 5分 (2～3P間整氷)
※10点差がついた時からランニングタイムとする。
※小・中共に第1試合は 練習⇒試合 / 2試合目からは 練習⇒整氷⇒試合 とする
※試合開始時間は早まる場合がありますのでご注意ください。
- 2 競技方法 リーグ戦方式
第3ピリオド終了時、同点の場合は、直ちに3名ずつによる(PSS)により勝敗を決定する。
さらに同点の場合は、サドンデス方式による 1名ずつの(PSS)により決定する。
- 3 順位決定 勝ち点により順位を決定する。

	勝点
正規ゲーム時間での勝	3
PSSの勝	2
PSSの負	1
正規ゲーム時間での負	0

勝ち点が同点の時

- ①当該チーム対戦成績の勝ち点 ②当該チームの得失点差の大なるもの
③前回大会(春季大会)の成績が上位のもの

***小学生・中学生共に3位までに、第45回関東少年アイスホッケー選手権大会への出場権を与える**

- 4 競技規則 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟の定めるローカルルールを除いては、原則として国際競技規則及び(公財)日本アイスホッケー連盟の定めるローカルルールによるものとする。
- 5 補助規則(東京都ローカルルール)
- 1) プレーヤーは全員フルフェイスマスク及びネックガードを完全着用しなければならない。日ア連の国内基準に基づき、プレーヤーはマウスガードを着用することとする。(全部が白・ベージュ・透明などでなく、着用していることを容易に確認できる色のものを使用する)
 - 2) GKはネックガード、バック及びスティックが貫通しないマスクを着用しなければならない。
 - 3) ペナルティー・タイムは小学生の試合のみローカルルールを適用する。「マイナーペナルティー＝1分」「メジャーペナルティー＝3分」「ミスコンダクトペナルティー＝5分とする。
 - 4) ホーム・ビジター制については、小・中学生共も本部席より見て左側をホームとする。
 - 5) タイムアウトは、全試合各チーム1回使用できるものとする。
 - 6) ユニフォーム、ストッキング、ヘルメット及びパンツの色は統一されたものを着用すること。合同チームについては、最低限ユニフォームは同じものを着用する。
 - 7) お守り等は必ずユニホーム(パンツ)の中に入れ、外に出ないようにする。
 - 8) ベンチには、GK1名含む選手7名以上と役員(スタッフ)1名以上6名までとする。
 - 9) オールメンバー表は、練習開始45分前までに1部提出する。(記載漏れなど確認)
- 6 その他
- 1) 全選手・役員(スタッフ)は、IDカードを必ず着用する。
 - 2) 全選手は(キャプテン含む)は、試合前練習から試合終了(控え室に戻る)までの間は、ヘルメットを外さない事とする。(レフェリーへの質問・挨拶全て含む)
 - 3) 試合終了後、両チームハイタッチをしてわかる。(ヘルメット・グローブ等は外さない)